

# ぎょうじしょく 行事食について知ろう

## せつぶん ～節分～



せつぶん 節分とは、「きせつ わ 季節を分ける」という意味で、い み はる はじ 春の始まりである「りっしゅん まえ ひ 立春」の前の日（2月3日）のことをいいます。  
むかし から、きせつ か め 昔から、季節の変わり目には「おに」で お おこな 豆まきなどを行います。

こんだてめい 【献立名】 いわしのかば焼き 丼 や ぎゅうにゅう 牛乳 ・ なばなのおひたし ・ かしわ汁 ・ せつぶんまめ 節分豆 ・ かば焼きのたれ

### せつぶん 節分の「おに」

せつぶん 節分でいう「おに」とは、びょうき 病気 や わざわ 災い のことです。

おにが苦手な「豆」を にが て まめ た 食べたり、「いわし」をつるしたりして、おにを お 追いはらいます。



### せつぶん かんけい する た べ 物 節分に関する食べ物



#### だいず 大豆 (せつぶんまめ 節分豆)

せつぶんまめ 節分豆を「おには外、ふくは内」といってまきます。

ふくまめ い せつぶんまめ じぶん 「福豆」と言われる節分豆を自分のとし かず た ねん しあわ 年の数だけ食べることで、1年の幸せからだ はい ねが が体に入ってくるように願います。



#### いわし

ひいらぎの えた や 枝に、焼いたいわしあたま の頭をさした「ひいらぎいわし」

いえ げんかん を家の玄関などにつるし、おにを お 追いはらいます。



#### えほうま 恵方巻き

ま 巻きずしをき 切らずに、とし えほう えんぎ その年の恵方（縁起のほうかく）をむいて、しゃべらないで た 食べます。

ことし えほう ほくほくせい 今年の恵方は「北北西」です。

ま 巻きずしをき 切らないのは、えん まわ ひと 縁（周りの人とのつながり）をき 切らないため」といわれています。